

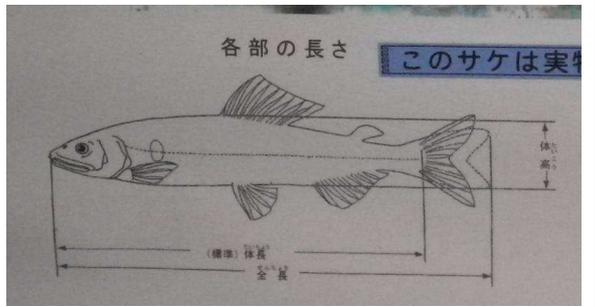
第51回 D-Wind Rally 『つる舞う形の・・・先端』 問題の答えと解説

2013/6/29 訂正
2013/6/27

距離(km)		問題	正解率
スタート～1CP	14.60	問題A 4回または、5回	40%
1CP～2CP	2.05	問題B お伺いします	35%
2CP～3CP	5.58	問題C 全員(かつおなど子供と大人がするキャッチボールはOK)	0%
3CP～4CP	9.86	問題D 185/65R14 86H	95%
4CP～5CP	9.97	問題E 140本	40%
5CP～6CP	7.63	問題F 幅広くて斜面が緩やかな形状	100%
6CP～7CP	9.71	問題G 「川向うへ渡る人」や「渡って来た人」が、「観光」や「所用」のため使う	100%
7CP～8CP	15.69	問題H 10cm	95%
8CP～FCP	6.69	問題I 38年後	85%
	81.78	問題J 首、舌	65%
		問題K COWCOWのあたりまえ体操	85%
		問題L 明治13年7月	95%
		問題M 14%	90%
		問題N 23875m	15%
《エンジョイクラス》		問題O スペースシャトルの模型	30%
スタート～1CP	14.6	問題P 長崎市	100%
1CP～2CP	2.1	問題Q 50升	100%
2CP～3CP	5.6	問題R 76人 (91人も正解)	45%
3CP～4CP	9.9	問題S 7種類	75%
4CP～5CP	10.0		
5CP～6CP	7.6	問題X-1 1図	90%
6CP～7CP	9.7	問題X-2 待ちぼうけ広場の東屋の屋根の中	100%
7CP～8CP	15.7	問題X-3 30km	75%
8CP～FCP	6.7	問題X-4 11図	75%
	81.9	問題X-5 いわや さざなみ	85%
		問題X-6 8CPの八幡宮への案内板の上	90%
		問題X-7 FCPの駐車場から多々良沼公園への出口のポールの上	95%

	<p>【解説】 コース 5図先のカーブの頂点に合流する三叉路は、道なり右の判断でコマ図を入れなかったのですが、道なり左の判断をされてミスコースをされた方がおられた様です。ここはコマ図を入れるべきだったと反省しています。今後注意します。</p>
	<p>【解説】 距離 平地のコースで、ワインディングも無かったので、試走車との差、駆動方式の違いなどが出にくかった様です。お一人10kmの位の入力を間違えられたようで大量減点になってしまいました。もったいないです。</p>
	<p>【解説】 クイズ DWR50に引き続き、『クイズが難しい』との感想を多数頂きました。昔覚えた知識(算数など)を思い出してもらいながら、作成者との対話、知恵比べと思って頂き、今後もお付き合いください。</p>
A	<p>問題文の注釈の通り、県境標識で確認できる場所(その手前は群馬県にいる事が明らかな場合)だけを数えると、4図、10図、23図先で2回の計4回となります。30図先で群馬県・板倉町の県境標識がありましたので、この手前で一度群馬県から出ている可能性があり、実際地図で確認すると、27図先と28図先で一瞬群馬県に入って、再び栃木県に入っているのですが、コース上で一度群馬県に入った事は確認できませんので、4回が正解になります。5回の解答の方は、ここを「見做し」で考えられたのでしょうか？ (訂正)28図の手前に小さな県名表示があった様です。また、28図先の道路上の県境標識の反対車線の標識を確認すると群馬県から栃木県に出たことが確認できます。作成者としては、道路上の大きな県境標識だけを想定し、また反対車線の裏向き標識の確認は危険ですので想定していませんでした。その様に問題文に注釈を入れるべきでした。5回も正解とします。</p>

B	<p>バス停には、「おうかがい市バス」と書かれていました。また、バス停には営業時間の他、『予約受付時間』が書かれていました。この市バスは、予めこのバス停に来てもらう様に予約しておく必要があります。バス停に時刻表が無かった事からも想像できると思います。予約された時間に「お伺いします」と言う事ですね。「おうかがい市バス」そのままが答えの方、「おうかがい」だけの答えの方は不正解です。</p>
C	<p>この問題は、チョット頭を捻る必要がありました。東屋の近くにあった(他にも公園入口近くにもありました)看板には、『キャッチボール・フットサルの禁止 この場所は、こども優先です。』と書かれてありました。素直にこの看板の内容を受けると、「サザエさん一家の子供(かつお、わかめ、タラちゃん)だけ」と考えるか、またはキャッチボールそのものが禁止だから「誰もいない」と答えたくりますね。でもそんな単純な答えなら面白いですよ(笑) 作成者は次の様に考えて、問題にしました。 この公園に遊びに来るのは子供だけど、子供だけでは来ず、親と一緒に来よう。親と子供がキャッチボールする事も禁止しているのだろうか？ キャッチボールで子供が楽しく遊ぶのなら「こども優先」になり、禁止ではないのでは？ また、この公園には本格的な野球場がありました。この野球場で野球をする大人が、試合前などにこの広場でキャッチボールをすることを禁止しているのではないか？ あれだけ広い広場があると、子供たちは走り回り、子供同士や親とキャッチボールやサッカーをする姿が容易に想像できますよね。と言う事で、『サザエさん一家全員が出来る』という答えになります。 ちなみに、公園の管理者に確認した所、私と同じ考えで、大人同士のキャッチボールは禁止で、小学生くらいの子供同士、親とのキャッチボールはOKとの事でした。 DWR50の問題Fに引き続き、正解者「O」のレッドカード問題になってしまいました…(^_^;;</p>
D	<p>コース作成時は使用禁止で、子供が遊んでいる事は無く、答えを確認するのが容易と考え問題にしましたが、その後使用可能になり、子供が遊びだしたため確認が大変になった様です。想定外でした。 ご苦労様でした…m(〜)m タイヤサイズだけで、規格(86H)が記載されていない方は不正解です。</p>
E	<p>かなりの本数があり、大変そうに見えましたが、丸太の使い方に規則性があり、割と数えやすかと思いい問題にしたのですが…。子供が遊んでいて数えにくかったのでしょうか？</p>
F	<p>「スーパー堤防」の説明板に書かれた3つの特徴を事細かに解答用紙に書いて頂いた方もいらっしゃいましたが、よく説明を見ると『幅が広くて、斜面が緩やかな』形状が3つの特徴の説明に共通している事が判ったと思います。3つの特徴を書かれた方は、問題文が『形状』だけを問うていれば、不正解なのですが、『特徴＝構造』と言えますので正解としました。</p>
G	<p>この渡船は、コース案内にも書きましたが県道の代替渡船で、観光船の様に単に興味本位で乗る事ははばかられます。あくまでも川の向こう側、こちら側に用がある人のための渡船です。この自転車も観光地にあるような観光客のためのレンタサイクルではありません。車を利用しない(出来ない)人の利便性を図るための無料自転車です。ですから、これから向こう岸に行く人、来た人が使用し、サイクリングなど観光のためだけでなく、所用など地域の人の足代わりにも使われています。 サイクリングなど観光のためだけの答えは部分減点(1点)としようかと思いましたが、皆さん正解としました。</p>
H	<p>まず、問題文の『尾ビレを中央に寄せた時の』と言う意味を解釈して頂く必要がありました。壁にあった図には実線と点線で尾ビレの形が書かれていました。そして、「体長」と「全長」の説明が書かれていました。「全長」は頭の先端から点線の尾ビレの先端までの長さとなります。魚の「全長」とは、『頭の部分の一番先端から尾ビレを中央に寄せたときの一番後の部分までの長さ』だそうです。 http://www.kaikyokan.com/fish/tanken/no69/no69.html ですから、「全長」から「体長」を引いた数値が答えになります。単に尾ビレの長さを問うてもどんな状態の尾ビレの長さなのか判らないので、このような設問にしました。余計に混乱させたいでしょうか？</p>
I	<p>茂林寺本堂の改築工事が始まった日は、本堂の入口横の看板に『享保十三年戊申六月十二日 新始』とありました。享保十三年は西暦1728年で、「新始(ちょうなはじめ)」は、「建築工事の着工や主要工程の完成の機会に行われる儀式」の事でこの日から工事が始まったと判ります。聖観音が建立されたのはその説明板に『元禄三庚午年』(西暦1690年)とありましたので、38年後に本堂の工事が始まった事になります。</p>
J	<p>どの狸かを限定するのは難しくなかったと思います。問題の写真の後ろに写っている問題X-5に気が付いてもらうための問題でした。「首」だけの答えの方が何人かいらっしゃいました。</p>
K	<p>コース開催期間中に完全に消えていないか心配しましたが、まだ何とかTVに出ていますね(笑) 最近の芸人をあまりご存じない方には、難問だったでしょうか？ 『芸人』『体操』と言う問題に出てくるキーワードで検索して頂けたら見当がついたと思います。 芸人(コンビ)の名前を書かれていない方は残念ながら不正解です。もったいない。</p>



L	橋の近く(道の反対側)にあった説明板に書かれていました。水かさが増えると沈んでしまう沈下橋でした。橋の桁に線路が使われていたのですが、気が付かれましたか？ http://www.geocities.jp/fukadasoft/bridges/olds/yatagawa/index2.html																		
M	私自身が渡良瀬遊水地と渡良瀬貯水池の区別が付いていなかったのが問題になりました。遊水地の中にある池が貯水池(谷中湖)なんですね…(˘_˘);; 答えの計算は簡単だったと思います。																		
N	(訂正)正解を求める計算で、経度と緯度の数値を逆に計算していました。全くのポカミスで、申し訳ないです。三平方の定理(ピタゴラスの定理)を使って頂く必要がありました。覚えていらっしゃいましたか?(笑) 計算は、緯度、経度の差を求め、1秒当たりの距離を掛けて経度、緯度方向の距離を求め、三平方の定理で直線距離を求めて頂ければ良かったですね。大変でしたか？																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>水位観測所</th> <th>日時計</th> <th>北緯東経の差(a)</th> <th>1"当たりの距離(b)</th> <th>距離(a×b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北緯</td> <td>36° 12' 45"</td> <td>36° 12' 48"</td> <td>3"</td> <td>31m</td> <td>93m</td> </tr> <tr> <td>東経</td> <td>139° 41' 34"</td> <td>139° 25' 39"</td> <td>955"</td> <td>25m</td> <td>23875m</td> </tr> </tbody> </table> <p> $(93 \times 93) + (23875 \times 23875) = 570024274$ $\sqrt{570024274} = 23875$ となります。 北緯の差がほとんどなかったため、東経方向の距離とほぼ同じ距離になりました。 </p>		水位観測所	日時計	北緯東経の差(a)	1"当たりの距離(b)	距離(a×b)	北緯	36° 12' 45"	36° 12' 48"	3"	31m	93m	東経	139° 41' 34"	139° 25' 39"	955"	25m	23875m
	水位観測所	日時計	北緯東経の差(a)	1"当たりの距離(b)	距離(a×b)														
北緯	36° 12' 45"	36° 12' 48"	3"	31m	93m														
東経	139° 41' 34"	139° 25' 39"	955"	25m	23875m														
O	『DWRらしくない簡単な問題！？』って思われませんでしたか?(笑) 「スペースシャトル」と答えて頂くのを期待して問題にしました。スペースシャトル(全長:約56m)は流石に子供でなくとも持てないですよー(笑)																		
P	この問題は簡単でした。問題X-6のリスさんを見つけてもらうための誘導問題でした。																		
Q	清酒を奉納する人も結構いるんだ…と思って問題にしました。 単純に計算して頂けたら簡単でしたね。																		
R	「祭典寄進者御芳名」は、寄付金額の順に名前が並んでいるのですが、何故か1万円を寄付した「大竹助之進」さんだけが一番最後に名前がありました。この方を見落として頂く問題でした(笑) また、作成者としては、問題Qと問題Rとは切り離して考え『浮島弁財尊天大開扉記念碑』裏側の左側にあった「祭典寄進者御芳名」の方だけ数えて頂くつもりでした。しかし、『浮島弁財尊天大開扉記念碑』の表を見ると、記念行事全てが祭典と考えられますので、「花火ノ部」の1万円寄贈者も含んだ答えも正解とします。 ちなみに91人の解答の方はいらっしゃいませんでした。																		
S	予習問題でした。茂林寺で確認さえしていけば簡単だったと思いますが、鳥の数が多くてチョット大変でしたね。ご苦労様でした…m(˘_˘)m カイツブリ、コガモ、カルガモ、マガモ、コサギ、カッコウ、オオヨシキリ の7種類でした。																		
X-1	コマ図1図のスタート後の信号の正面右側にありました。 タイミングよく信号待ちをせずに左折できたチームは、逆に見落としやすかったかもしれませんね。																		
X-2	最近流行の(?)『下から見上げ』問題でした。 問題Cのすぐ側でしたから簡単でしたね。																		
X-3	これが難問だった様です。道の周りの風景から渡良瀬遊水地の中の道と思いこまれましたか? でも周りの風景から川沿いか水辺近くの道と想像できたのではないのでしょうか? 10図の3CPIに入る手前の左カーブの右手に延びていた道でした。入口には進入禁止の柵(ウマ)が置いてありました。 GoogleMapの航空写真で見ると、ここから古河辺りまでかなり長い距離道が整備されている様です。 一時期使われていたのかもしれませんがね。																		
X-4	11図の最後の信号の左手前にありました。これも意外と難しかった様です。 Googlemapのストリートビューで確認してみてください。 https://maps.google.co.jp/maps/ms?msid=216488370708704349197.0004dfca81756cc6e355d&msa=0&ll=36.18460																		
X-5	問題Jの解説の通り、問題Jの後方にありました。 漢字で答えられた方は、不正解です。もったいない。																		
X-6	問題Pの解説の通り、問題OからPへ向かう途中、左手にあった八幡宮への案内板の上にはいました。																		
X-7	これは、チョット大変だったでしょうか? ゴールの駐車場からどのルートで問題Q~Sにある場所に行くかで、見つけにくかったかもしれませんね。																		